

# 排出削減実績報告書

排出削減事業の名称：

A 重油ボイラから木質バイオマスボイラへの  
更新プロジェクト

排出削減事業者名：外山木材株式会社

排出削減事業共同実施者名：株式会社F Tカーボン

排出削減事業共同実施者名：合同会社F Tカーボンマネジメント

その他関連事業者名：

# 1. 排出削減事業者の情報

排出削減事業者	
会社名	外山木材株式会社
排出削減事業を実施する事業所	
事業所名	志和池工場
住所	〒885-1103 宮崎県都城市上水流町 1878-8
排出削減事業共同実施者（J-クレジット保有予定者）	
排出削減事業共同実施者名①	株式会社F Tカーボン
その他関連事業者	
関連事業者名	

## 1. 排出削減活動の概要

### 1.1 排出削減事業の名称

A 重油ボイラから木質バイオマスボイラへの更新プロジェクト

### 1.2 排出削減事業の目的

A 重油ボイラ 6 基を木質バイオマスボイラ 1 基へ更新する。木質バイオマスを使用することによって、CO2 排出量を削減する。

### 1.3 温室効果ガス排出量の削減方法

木質バイオマスはカーボンニュートラルが適用され、CO2 を実質的に排出しないものとみなされるため、現在使用している A 重油ボイラを木質バイオマスボイラに更新することで、CO2 排出量を大幅に削減する。なお、A 重油ボイラは、引き続きバイオマスボイラのバックアップ用ボイラとして稼働させる。

### 1.4 J-クレジット認証要件の確認

排出削減量は承認排出削減計画に従って当該計画を実施した結果生じたものか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
排出削減量は承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

### 1.5 承認排出削減事業計画からの変更項目

【第 4 回目の認証時に申請】

○排出削減事業担当者の変更

○排出削減事業担当者／モニタリング活動担当者／記録責任者／QA/QC 責任者の氏名・役職変更

## 2. 排出削減活動期間

### 2.1 プロジェクト開始日

2011年9月1日

### 2.2 モニタリング対象期間

(本報告における実績報告期間)

2017年4月1日 ～ 2019年8月31日

## 3. 温室効果ガス排出削減量

### 3.1 採用した排出削減方法論の情報

方法論番号	方法論名称
001	ボイラーの更新

### 3.2 活動量

#### 3.2.1 活動量・原単位

活動量・原単位は採用しない

#### 3.2.2 活動量の採用根拠

活動量は採用しない

### 3.3 事業の範囲 (バウンダリー)

バイオマスボイラー及びボイラーから蒸気の供給を受ける設備

項目	定義	単位	実績値	モニタリング方	(モニタリング方法に変更ある場合) 変更理由
				法・ 根拠資料	
W <sub>PJ</sub>	バイオマスボイラ給水量	t	38,448.483	給水メーターによる計測データ	変更なし
B <sub>PJ</sub>	バイオマスボイラのブロー率	%	6.0703 (加重平均)	水質分析報告書に基づく管理値	変更なし
H <sub>steam,PJ</sub>	蒸気の高エンタルピー	GJ/t	2.770 (0.84MPa 加重平均)	蒸気圧メーターの計測データを用いて計算	変更なし
H <sub>water,PJ</sub>	給水の高エンタルピー	GJ/t	0.238(57 度、加重平均)	温度計の計測データを用いて計算	変更なし
ε <sub>BL</sub>	事業実施前 A 重油ボイラ効率	%	83.28 (高位発熱量)	カタログ値	変更なし
CF <sub>fuel,BL</sub>	A 重油の単位発熱量あたりの CO2 排出係数	tCO2/ GJ	0.0708	J-クレジット制度のデフォルト値	変更なし

#### 4. モニタリング対象指標

#### 5. 排出削減量の計算

##### 5.1 事業実施後排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
EM <sub>PJ</sub>			0.0 (t-CO2)

##### 5.2 ベースライン排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
38,448.483 (t)	2.770 (GJ/t)	0.0708 (tCO2/GJ)	
6.0703 (%)	0.238 (GJ/t)		
83.28(%)			
EM <sub>BL</sub>			7,773.6 (t-CO2)

##### 5.3 リークエージ排出量

活動量	単位発熱量	排出係数	CO2 排出量
			0

LE	0
----	---

#### 5.4 温室効果ガス排出削減量

項目		記号	
ベースライン排出量	(7.2)	<i>EM<sub>BL</sub></i>	7,773.6
事業実施後排出量	(7.1)	<i>EM<sub>PJ</sub></i>	0.0
リーケージ排出量	(7.3)	<i>LE</i>	0
<b>温室効果ガス排出削減量</b>		<b><i>ER</i></b>	<b>7,773</b>

## 6. 省エネルギー量

本事業は、再生可能エネルギーを利用するプロジェクトのため、省エネルギー量はない。

## 7. 再生可能エネルギー利用量

	原油換算(kL) (実績)
バイオマス熱利用量	3,777.0 kL